



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月6日

上場会社名 日本シイエムケイ株式会社
 コード番号 6958 URL <https://www.cmk-corp.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大澤 功
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 山口 喜久

TEL 03-5323-0231

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	16,441	22.9	546		82		169	
2020年3月期第1四半期	21,311	3.5	144	81.0	103	81.4	74	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 2,516百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 496百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	2.86	
2020年3月期第1四半期	1.26	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	100,415	51,914	48.4
2020年3月期	96,044	54,932	53.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 48,593百万円 2020年3月期 51,451百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		6.00	6.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想につきましては、未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	63,060,164 株	2020年3月期	63,060,164 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	3,864,135 株	2020年3月期	3,864,028 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	59,196,117 株	2020年3月期1Q	59,196,784 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としておりません。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、個人消費や企業業績が悪化し、また、世界景気の悪化により輸出が減少するなど、厳しい状況となりました。世界経済においても、各国の経済活動の停滞により、景気減速を余儀なくされることとなりました。

このような環境のもと、当社グループ主力の車載分野においては、自動車の生産・販売が急激に落ち込むなど、厳しい事業環境となりました。

当社グループは、車載向けの販売が減少し、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は164億41百万円(前年同期比22.9%の減収)となりました。

利益面につきましては、固定費削減等を推進したものの、売上高の減少の影響などにより、当第1四半期連結累計期間の営業損失は5億46百万円(前年同期は1億44百万円の営業利益)となりました。また、4億88百万円の為替差益が発生したものの、営業利益の減少などにより、経常損失は82百万円(前年同期は1億3百万円の経常利益)、投資有価証券売却益を計上しましたが、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億69百万円(前年同期は74百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの概況は以下のとおりです。

(日本)

国内の自動車販売台数が大幅に減少した影響を受けて、車載向けの販売が減少したことにより、売上高は91億91百万円(前年同期比25.1%の減収)となりました。

利益面では、売上高の減少の影響などにより、セグメント損失は6億4百万円(前年同期は39百万円のセグメント利益)となりました。

(中国)

中国の自動車販売台数が大幅に減少した影響を受けて、車載向けの販売が減少したことにより、売上高は30億24百万円(前年同期比19.1%の減収)となりました。

利益面では、売上高の減少の影響などにより、2億21百万円のセグメント利益(前年同期比41.6%の減益)となりました。

(東南アジア)

タイの自動車販売台数が減少したことなどにより、当社においては車載向けの販売が減少し、売上高は29億80百万円(前年同期比19.9%の減収)となりました。

利益面では、タイの増産投資に伴う費用負担が軽減されたものの、売上高の減少の影響などにより、セグメント損失は58百万円(前年同期は1億87百万円のセグメント損失)となりました。

(欧米)

欧州、米国共に、自動車販売台数が減少したことにより、当社においては車載向けでの販売が減少し、売上高は12億45百万円(前年同期比21.1%の減収)となり、セグメント利益は74百万円(前年同期比5.8%の増益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて14.7%増加し、558億32百万円となりました。これは、主に現金及び預金が77億10百万円増加し、受取手形及び売掛金が12億76百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.9%減少し、445億58百万円となりました。これは、主に有形固定資産が20億74百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.6%増加し、1,004億15百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて12.5%増加し、237億29百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が18億89百万円、短期借入金が17億11百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて23.7%増加し、247億72百万円となりました。これは、主に長期借入金が49億35百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて18.0%増加し、485億1百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.5%減少し、519億14百万円となりました。これは、主に利益剰余金が5億24百万円、為替換算調整勘定が20億80百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから、未定とさせていただきます。今後、業績への影響を慎重に見極め、合理的な予想の開示が可能となった段階で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,694	24,405
受取手形及び売掛金	20,389	19,112
商品及び製品	4,529	5,576
仕掛品	3,592	3,612
原材料及び貯蔵品	2,434	2,339
その他	1,080	920
貸倒引当金	△56	△134
流動資産合計	48,665	55,832
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,279	11,641
機械装置及び運搬具(純額)	16,683	16,153
土地	8,253	8,221
建設仮勘定	2,618	1,829
その他(純額)	1,217	1,131
有形固定資産合計	41,052	38,978
無形固定資産		
のれん	116	108
その他	220	243
無形固定資産合計	337	351
投資その他の資産		
投資有価証券	2,318	2,297
退職給付に係る資産	1,119	714
その他	2,550	2,245
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	5,959	5,229
固定資産合計	47,349	44,558
繰延資産		
社債発行費	29	24
繰延資産合計	29	24
資産合計	96,044	100,415

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,761	11,651
短期借入金	4,455	6,167
1年内償還予定の社債	1,352	1,352
未払法人税等	246	178
賞与引当金	510	869
事業構造再編費用引当金	126	126
その他	4,639	3,384
流動負債合計	21,091	23,729
固定負債		
社債	5,023	5,023
長期借入金	13,206	18,141
退職給付に係る負債	93	93
資産除去債務	449	449
その他	1,247	1,064
固定負債合計	20,020	24,772
負債合計	41,111	48,501
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,306	22,306
資本剰余金	16,628	16,628
利益剰余金	12,671	12,147
自己株式	△3,135	△3,135
株主資本合計	48,471	47,946
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	446	481
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	2,262	182
退職給付に係る調整累計額	270	△17
その他の包括利益累計額合計	2,979	646
非支配株主持分	3,480	3,321
純資産合計	54,932	51,914
負債純資産合計	96,044	100,415

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	21,311	16,441
売上原価	18,759	14,776
売上総利益	2,551	1,665
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	741	757
賞与引当金繰入額	87	97
退職給付費用	5	8
貸倒引当金繰入額	△0	78
その他	1,573	1,270
販売費及び一般管理費合計	2,407	2,211
営業利益又は営業損失(△)	144	△546
営業外収益		
受取利息	7	5
受取配当金	45	41
受取賃貸料	19	19
為替差益	—	488
その他	23	34
営業外収益合計	96	589
営業外費用		
支払利息	69	62
為替差損	9	—
その他	58	62
営業外費用合計	137	124
経常利益又は経常損失(△)	103	△82
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	189
特別利益合計	0	189
特別損失		
固定資産除却損	84	15
その他	—	0
特別損失合計	84	16
税金等調整前四半期純利益	18	90
法人税等	66	126
過年度法人税等	—	60
四半期純損失(△)	△47	△96
非支配株主に帰属する四半期純利益	27	73
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△74	△169

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△47	△96
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	35
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	568	△2,166
退職給付に係る調整額	△12	△288
その他の包括利益合計	544	△2,420
四半期包括利益	496	△2,516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	396	△2,503
非支配株主に係る四半期包括利益	100	△13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積りに対する新型コロナウイルス感染症の影響)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(会計上の見積りに対する新型コロナウイルス感染症の影響)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南 アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,270	3,740	3,722	1,578	21,311	—	21,311
セグメント間の内部 売上高又は振替高	314	3,478	2,271	—	6,064	△6,064	—
計	12,584	7,218	5,993	1,578	27,375	△6,064	21,311
セグメント利益 又は損失(△)	39	378	△187	70	302	△157	144

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△157百万円には、セグメント間取引消去168百万円、全社費用△325百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南 アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,191	3,024	2,980	1,245	16,441	—	16,441
セグメント間の内部 売上高又は振替高	226	2,751	2,593	—	5,570	△5,570	—
計	9,417	5,775	5,573	1,245	22,011	△5,570	16,441
セグメント利益 又は損失(△)	△604	221	△58	74	△366	△179	△546

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△179百万円には、セグメント間取引消去118百万円、全社費用△298百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。